

# CONTENTS

- 03 社是・経営理念  
ライオン企業行動憲章
- 04 コーポレートメッセージ
- 06 企業情報
- 07 ライオングループの歴史
- 09 主な事業内容
- 11 トップメッセージ
- 13 新経営ビジョン  
「次世代ヘルスケアの  
リーディングカンパニーへ」

## ライオンのサステナビリティ

- 15 ライオングループの価値創造
- 17 ライオングループの  
サステナビリティ重要課題  
(2015～2017年)
- 21 中期経営計画「LIVE計画」  
(2018～2020年)における  
サステナビリティ重要課題の特定

## 2017年ハイライト

- 25 0才からの予防歯科
- 29 オープンイノベーションの  
取り組み
- 31 事業所での生物多様性  
保全活動
- 35 組織統治
- 38 人権
- 39 労働慣行
- 43 環境
- 49 公正な事業慣行
- 51 消費者課題
- 56 コミュニティへの参画および発展
- 59 第三者所見
- 60 ライオンから

# 編集方針

当社は、サステナビリティ レポートを「サステナビリティへの取り組みを開示し、ステークホルダーの声を取り入れながら、活動をさらに進めていくための重要なツール」と位置づけています。

## サステナビリティ レポート2018編集方針

- 2011年から社会的責任に関する国際的な規格であるISO26000に沿ってサステナビリティへの取り組みの体系化を進めており、レポートもそれに合わせた構成にしています。
- サステナビリティ重要課題と当社の経営計画に合わせたサステナビリティ中期目標に対する進捗を開示しています。
- 特に進捗した活動を「2017年ハイライト」として詳しく掲載し、その活動内容を把握しやすくしています。
- ISO26000の各中核主題のページの最後に、活動の詳細が掲載されているWebサイトのURLを記載しています。
- 当社の主なWebページのURLを二次元コード化(スマートフォン対応サイト)し、アクセスしやすくしています。
- 読みやすさに配慮して開発された「ユニバーサルデザインフォント」を採用しています。
- 客観的な評価を示すため、外部有識者から第三者所見を受け、掲載しています。
- 当レポートの作成にあたり、「GRIサステナビリティ・レポートニング・スタンダード」を参照しています。
- 当レポートに掲載しきれなかった情報を含め、当社のサステナビリティへの取り組みについては当社のWebサイトで網羅的に掲載しています。

## 参考にしたガイドライン

- 環境省「環境報告ガイドライン(2012年版)」
- Global Reporting Initiative  
「GRIサステナビリティ・レポートニング・スタンダード」
- 日本規格協会「ISO26000:2010社会的責任に関する手引」

[各種ガイドライン 対照表]

URL <http://www.lion.co.jp/ja/csr/guideline/>

## 対象組織

- ライオン株式会社および国内のすべての連結子会社を基本としています。p.17-20、23-24のサステナビリティ重要課題および目標は、海外連結子会社も含まれます。

\*掲載する活動やデータについて対象範囲が異なる場合は、個々にその旨を明記しています。

## 対象期間

- 2017年1月1日～2017年12月31日  
(ただし、活動内容は一部2018年の取り組みを含んでいます。)